



## 国際シンポジウム

# 近代日本の中国学の光と影Ⅲ

開催方法：Zoomによるオンライン開催（事前申込制）

日時：2022年11月26日（土）日本時間13:00 - 18:00

【基調講演】 山室 信一（京都大学・名誉教授）

「「シナ通」とはいかなる存在だったのか——「中国知」のポリフォニーを巡って」

【セッションⅠ】

池澤 一郎（早稲田大学文学学術院・教授）「吉川幸次郎先生と日本漢学」

李 建華（北京理工大学外国語学院・准教授）「津田左右吉の中国観」

【セッションⅡ】

戦 暁梅（国際日本文化研究センター・教授）

「富岡鉄斎の晩年芸術と京大中国学の人々」

塚本 鷹充（東京大学東洋文化研究所・教授）

「美術史学（様式論）と中国学のはざままで——瀧精一と金原省吾」

【総合討論】

苅部 直（東京大学法学部・教授）

稲賀 繁美（京都精華大学国際文化学部・教授）

司 会：朱 琳（東北大学大学院国際文化研究科・准教授）



東北大学

申込フォーム：<https://forms.gle/3nKuw3woNs4XRd7U8>



主催：東北大学大学院国際文化研究科

参加無料・申込必要

問い合わせ先：lin.zhu.e7@tohoku.ac.jp